



2026年1月29日

各 位

会 社 名 シンプレクス・ホールディングス株式会社  
代表者名 取 締 役 社 長 金 子 英 樹  
(コード番号: 4373 東証プライム市場)  
問合せ先 取 締 役 C F O 江野澤 慶亮  
(T e l . 0 3 - 3 5 3 9 - 7 3 7 0 )

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年1月29日開催の取締役会において、2026年3月期の連結業績予想の修正について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 2026年3月期 連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想（A） (2025年10月30日発表)	百万円 57,000	百万円 14,000	百万円 13,918	百万円 9,515	円 銭 41.48
今回修正予想（B）	58,000	14,300	14,218	9,666	42.14
増 減 額（B-A）	+1,000	+300	+300	+151	-
増 減 率（%）	+1.8%	+2.1%	+2.2%	+1.6%	-
（ご参考）前期実績 (2025年3月期)	47,394	10,804	10,729	7,781	33.45

※ 当社は、2025年12月1日を効力発生日とする普通株式1株につき4株の株式分割を実施しております。基本的1株当たり当期利益につきましては、当該株式分割が2025年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 当社は、2026年1月29日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項について決議しております。基本的1株当たり当期利益の算定にあたっては、当該決議に基づく自己株式の取得による影響は考慮しておりません。当該決議の詳細につきましては、本日別途開示しております「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 2. 修正の理由

底堅いDX需要を背景として、生産能力の向上が売上拡大に直結する事業環境が継続しております。当社グループの業績につきましても、エンジニア及びコンサルタント1人当たりの売上収益が上昇するなど、順調に推移しております。

第4四半期においても、エンジニア及びコンサルタントの増員等による生産能力の向上を見込んでいことに加え、足元の受注状況が良好であることを踏まえ、連結業績予想を上方修正することいたしました。

なお、当社グループでは、長期成長戦略「Vision1000」の早期達成を見据え、下期より一段とエンジニア及びコンサルタントの採用拡大や、生成AI及びweb3をテーマとする研究開発等の成長投資を強化しておりますが、売上総利益の拡大により、これらの投資コストを吸収していくことを見込んでおります。

※ 本資料に記載されている当社グループの業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上